

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	雇用政策課長 得能昌信	電話番号	0852-22-5296
----------	-------------	------	--------------

事務事業の名称	職業能力開発計画の策定事業		
目的	(1) 対象	県、高齢・障害・求職者雇用支援機構、職業能力開発協会	
	(2) 意図	職業能力開発審議会を開催し、計画案の策定、進行管理を行うと共に、連絡調整・検討協議を行うことにより職業能力開発を促進させる。	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・職業能力開発施策を推進するため、職業能力開発計画を策定し、計画の進行管理を行う。 ・委員から計画案について答申を受けるとともに実施状況について意見をj受けるため、審議会を開催する。 		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 計画実施状況	目標値		90.0	95.0	100.0	100.0	%
		取組目標値						
	式・定義 (職業能力開発計画施策の実施件数) / (職業能力開発計画に掲げられた施策数)	実績値	100.0					
		達成率	-	-	-	-	-	%
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						
		達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	116	525
うち一般財源 (千円)	116	525

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	③改善策を検討中
---------------------	----------

5. 評価時点での現状 (客観的事実・データなどに基づいた現状)

<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度は、職業能力開発審議会を1回開催し、第9次職業能力開発計画の進行管理を行うとともに、国の10次職業能力開発基本計画の検討状況に関する情報提供を行い意見交換を実施した。 ・職業能力開発計画の施策を100%実施した。
--

6. 成果があったこと (改善されたこと)

第9次職業能力開発計画は、平成27年度までに重点的に取り組む事項と展開すべき施策を示したものであり、平成27年度は100%実施した。
--

7. まだ残っている課題 (現状の何をどのように変更する必要があるのか)

<p>①困っている「状況」</p> <p>第9次職業能力開発計画は平成27年度で終了したので、平成28年度以降重点的に取り組む事項・施策を示す必要がある</p>
<p>②困っている状況が発生している「原因」</p> <p>県が定める職業能力開発計画は、国の基本計画に基づき策定するものであるが、国の第10次職業能力開発基本計画の策定が計画期間内である今年度初めにずれ込み、県の第10次職業能力開発計画策定が遅れている。</p>
<p>③原因を解消するための「課題」</p> <p>職業能力開発審議会を開催し、計画策定に取りかかること。</p>

8. 今後の方向性 (課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

職業能力開発審議会を開催し、国の第10次職業能力開発基本計画に基づき、県の区域内で実施する職業能力開発の基本となる第10次職業能力開発計画の策定を進める。

・課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価 (任意記載)

--